

# 八百津町の寄附メニュー

私たちと一緒に、すてきなまち・住みたいまちを創っていきませんか。応援をお願いします。  
※ここであげている事業は一例となります。寄附対象は、別に策定した町の計画に登載している事業となりますので、詳細についてはお問い合わせください。

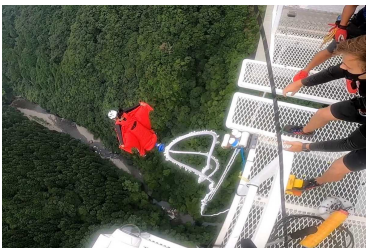
## 体育施設整備事業

町民のみなさんの健康的な生活と体を動かす楽しみを応援するために、町内各所に体育施設を整備しています。

町内の主要体育施設である蘇水公園には全面人工芝のサッカー場を完備しているほか、多くの方がウォーキングやジョギングを楽しむ周回コースや、ボートやカヌーなどのマリンスポーツを楽しめるB & G海洋センター艇庫があります。多くの方が汗を流し、なかまと交流を深める町のスポーツ施設を整備します。



事業実施年度	令和3年度
総事業費	67,957千円
寄附募集額	67,957千円
事業内容	蘇水公園第2駐車場の整備 58,497千円 和知テニスコート人工芝張替 9,460千円



事業実施年度	令和4年度
総事業費	未定
寄附募集額	未定
事業内容	施設の近くに施設利用者や見物人用の駐車場を整備する予定。

## バンジージャンプ施設周辺整備事業

令和2年8月に誕生した日本一の高さを誇るバンジージャンプ施設「岐阜バンジー」。テレビなどのメディアにも取り上げられ、日本中から訪れる多くのお客さまで連日にぎわっています。

来町するお客さまをおもてなしするため、バンジー施設の周辺を整備します。

新旅足橋からのすばらしい眺望とバンジージャンプのスリルはほかでは味わえない八百津町だけの体験です。

## 防災行政情報デジタル化事業

八百津町では全国にさきがけ、全戸にタブレットを配布し、災害情報や行政情報を配信する防災行政情報デジタル化を進めています。同時に、個人のスマートフォンでも情報を受け取れるシステムの構築を進めています。

防災行政情報をデジタル化することで音声と文字情報で閲覧が可能になると共に、受信履歴から、繰り返し閲覧が可能になるため、視覚にハンデを持った方や、聞き逃した方も町からの情報を便利に受け取ることができるようになります。



個別受信機



タブレット等



事業実施年度	令和2～3年度
総事業費	475,178千円
寄附募集額	199,299千円
事業内容	各世帯へのタブレット配布やシステム構築などを実施する。



タブレット等の画面の例